

Arts Planet Plan from IGA

ものづくり、まちづくり、ひとづくりをテーマに、芸術文化の普及と振興・発展をめざして伊賀を中心に活動している芸術系NPO法人です。さまざまな人々が、創造的な芸術活動に楽しみながら参加することで、人や地域が元気になるような取り組みを伊賀から発信しています。



手作り感満載のアトリエ

お問い合わせ

NPO法人
Arts Planet Plan from IGA
事務局
伊賀市伊勢路字青山1381-77
TEL (186-)0595-53-1077*
*非通知不可です
e-mail
contact@appfi.org

三重県内で活躍するグループを紹介する「いま、グループネット」。今回は、伊賀を中心にアートの公開実技講習会や展覧会、また芸術祭など、広く活躍するArts Planet Plan from IGAの活動や地域への取り組みについてグループの代表理事である森田耕太郎さんにお話を伺いました。

— Arts Planet Plan from IGAの誕生について教えてください。 —

森田：もともと私は大阪の高校で20年間美術教諭をしていました。退職後も制作活動ができるアトリエを捜していたところ、伊賀の知人から声がかかり、この場所が見つかりました。そして大

阪、奈良、滋賀、三重の仲間を誘い、ともに平成14(2002)年5月にNPO法人として立ち上げました。伊賀は自然が豊富で大阪からもそう遠くないところです。私はもともと興味を持っていたアーティスト・イン・レジデンス(滞在型公開制作)の初めから終わりまでを公開することを開催することが、ここならそれまできると背中を押されました。



森田さん(左)と事務局員の皆さん※

— ものづくりである実技講習会で

はどのようなことをしていっていますか？
森田：初心者でもわかりやすく本格的なものづくりが楽しめるよう、年4回ペースで各分野の専門家を講師に招き、一般からも参加者を募って開催しています。その内容は、馴染みのある染色はじめ、これまでに「表装体験」や「本格ケイム技法によるステンドグラス」にぎり墨体験など、かなり専門的なものづくりにも挑戦しています。最近では、地元で採れたイガグリやビワの葉などを使った草木染めと地元の料理上手なお母さん手作りの野菜たっぷりランチと伊賀米を味わってもらえる共働企画も提案しました。

— まちづくり、ひとづくりの点ではどうでしょうか？

森田：…まちづくり、ひとづくりとしては平成14(2002)年度より「風と土のふれあい芸術祭 in 伊賀」の事務局として運営を行っています。これは伊賀だけでなく、広く大阪京都、奈良、兵庫、愛知からも多くの作家が参加する展覧会とアーティスト・イン・レジデンスを中心に、ワークショップやアートフェア、フリーマーケット、音楽ライブなどをを行う盛りだくさんの芸術祭です。



憩いの場でもあるアトリエ2階



実技講習会の様子と作品※



「風と土のふれあい芸術祭 in 伊賀」※



研修旅行(多治見にて)※

三重県内外の多くの作家が交流しながら刺激し合えるチャンスを提供できるのは嬉しいことです。

またボランティアなどとおして担い手の育成なども行っています。

交流活動に関しては研修旅行がありません。これは主に県外の工房見学や実習、そしてその土地の温泉や郷土料理を堪能しながら参加者同士はもちろんのこと、訪れた先の作家や職人との交流も深められます。最近では「熱海・小田原 温泉とアートの旅」を開催しました。

— ありがとうございます。森田さんに今後の夢や展望をお伺いすると、このような活動は無理に続けるものではなく、誰かやりたい人がいて自然に残っていけばいい、とあくまでも緩やかなスタンスと感じました。その一方で、風はよそから、土はもとから外の人と地元の人が交流することで新たな風土が生まれる。人の交流を使命と感じ、それをめざした活動をつづけていきたいという熱い想いも強く伝わってきました。

インタビュー：末永薫

※印の写真は取材先から提供していただきました